

マリエント「ちきゅう」たんけんクラブ・シニア

『JpGU(日本地球惑星科学連合) – AGU Joint

Meeting 2020 オンライン大会』

マリエント「ちきゅう」たんけんクラブ・シニアの活動について報告します。

〇シニア会員が同年代の生徒との研究発表に触れ、さらに、研究者や大学関係者等専門家と、議論・ 交流を図り、本大会への参加・発表を通じて、生徒たちが科学的理論に基づき深い思考を養う過程を経験し、未来を切りおく人材を削指す。

〇多岐にわたる分野の黄門家の芳なからの意見や助管を受けることにより、新たな知覚と、近い視野と価値観を獲得するステップとする。

・上記の趣旨をもとに、令和2年度シニア企画といたしまして、7月12日 (日)、『JpGU (日本地球惑星科学連合) 主催の JpGU-AGU joint Meeting 2020 オンライン大会 』高校生によるポスター発表に参加いたしました。

■大会参加及びポスター著者メンバー:

あまもりけんりつはちのへすいさんこうとうがっこう ねん かりばた まい やくち りょだ 青森県立八戸水産高等学校 3年 川端 真衣、矢口 璃旺

はちのへこうぎょうだいがくだいいちこうとうがっこう ねん かわさき はると 八戸工業大学第一高等学校 3年 川崎 遥人

あおもりけんりつはちのへひがしこうとうがっこう ねん しのへ きりを 青森県立八戸東高等学校 2年 四戸 佐里名

あおもりけんりつはちのへこうとうがっこう ねん きむら 青森県立八戸高等学校 3年 木村 ひとみ (シニア会員7名)

マリエント「ちきゅう」たんけんクラブ・シニア会長 高橋 晃

マリエント「ちきゅう」たんけんクラブ・シニア副会長 井上 貫之

マリエント「ちきゅう」たんけんクラブ・シニア副会長 横葉 和浩 (計10名)



JpGU-AGU Joint Meeting 2020

JpGU (日本地球惑星科学連合) とは

公益社団法人日本地球惑星科学連合(Japan Geoscience Union: 以下JpGU)は、地球惑星科学を構成するすべての分野及び関連分野をカバーする研究者・技術者・教育関係者・科学コミュニケータ、学生や当該分野に関心を持つ一般市民の方々からなる個人会員、地球惑星科学関連学協会を団体会員、事業を援助してくださる賛助会員から構成される学術団体です。連合大会での発表は、研究テーマ毎に数件~数十件の発表からなる「セッション」と呼ばれるまとまりで行われます。連合大会では 200以上のセッションが行われます。各セッションで行われる発表には口頭発表とポスター発表があります。

平成31年3月に、 堂陸ジオパークについて学習をしました。マリエント遊隣には 7分所のジオサイトがあります。 堂陸ジオパーク認定ガイドから講義を受け、4 つのジオサイトとその周辺を覚学。 JpGU2019年大会より、 堂陸ジオパークをテーマに学習を継続しております。

当クラブには見聞きした事に疑問をもち、学び調べた事を発信するという首々があります。そこで、 多くの人に知ってもらうために「ジオ紙しばい」を作ることとし、その学習の成果をポスターにま とめ発表に挑戦しました。

7月12日(日)、マリエント「ちきゅう」たんけんクラブ・シニアとして、地球科学分野における国内最大の学会である JpGU (日本地球惑星科学連合) –AGU Joint Meeting 2020 オンライン大会に参加し、発表いたしました。

本来であれば、主葉県幕張メッセを会場とし、5月に開催され、作成したポスターを掲示しながら現地で研究者や大学教授の方次等、専門家の皆様から質問を受けたり交流が出来たのですが、今回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、JpGUにとっても初めての試みとなるオンラインでの開催となりました。

今回「高校生によるポスターセッション」に挑戦しました。本セッションは、高校生が研究者や教賞と議論・交流することを首的として開催されるものであり、今年度は、全国から 67 グループが参加しました。ほとんどのグループが高校単位での参加であるのに対し、2018年大会より初めて参加をしており、マリエント「ちきゅう」たんけんクラブ・シニアは初めて八戸圏域の混合チームとして認められ、今回は 5校の高校の生徒が集まり大会まで学習を重ね、挑戦しました。

大会の概要と大会までの取り組みについては下記のとおりです。

【主な活動日程】2019年 11月16日 オリエンテーション

11月17日 講義 1

12月14日 野外巡検

12月21日 講義2

2020年 2月 2日 講義3

2月 8日 講義4

2月15日 講義5

2月22日 講義6

3月 7日 講義7

3月25日「ちきゅう」たんけんクラブ令和元年度活動報告会

3月28日 発表申込

4月16日 JpGU事務局へ予稿原稿投稿

6月13日 Zoom ミーティング (講義6)

7月 4日 講義8

7月11日 概要説明の発表練習

7月12日 大会本番

【野外巡検の様子】



洋野町種市を中心に、バスで移動しながら、ジオに係わるポイントを見学しました。種市層、ノジュール見学(種市層は岩手県沿岸最北部の角ク集から中野にかけて約18 kmにわたり、細長く分布している砂岩を主とする地層です。)



たまいたれました。 種市歴史民俗資料館見学(この地域には砂鉄鉱山があり、その時代の人々との関りや歴史について学びました。)

【講義の様子】



土日を中心にマリエントに集まり、マリエント「ちきゅう」たんけんクラブ・シニア高橋 晃 会長による講義を実施。三陸ジオパークについての基礎を学習しました。



能能の大会に引き続き、『空陸ジオパーク北部エリアの検討とジオの魅力を高め変動帯を分かりやすく伝える「ジオ紙芝居」の提案』をテーマに、今回は、『3 ジオサイト種市層』『4 九戸キャニオン』について調べた 2 グループに分かれてエントリーをしました。

【7月11日 オンライン大会前日】

まくじつの発表に備え、概要説明の練習をしました。

本番での発表時間は1グループ45秒以内に収めなくてはいけない為、繰り返し、練習を行いました。



【7月12日 オンライン大会当日】11時00分にマリエント 4階会議室に参加メンバーが集合し、13:00から開始される参加者による概要説明の発表練習を行いました。





パソコンの設定も済ませ、お昼休憩をはさみ、いよいよ概要説明が始まりました。

〇概要説明 13:00~14:00

O04 [J] 高校生によるポスター発表

(発表者:岩手県立種市高等学校 2年坂下 恭梧 、青森県立八戸 東高等学校 2年 四戸 佐里名)

各発表の概要説明は Zoom ミーティングにて 行われました。 1 グループ 45 秒 以内での発表となります。

今年は全部で 67 グループの参加数となりました。概要説明では、約300名がオンライン上で参加をしていました。

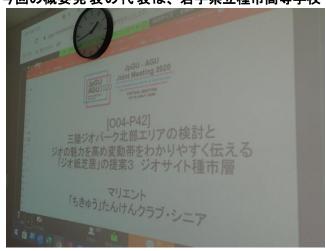
今回、全67 グループ 中、たんけんクラブ・シニアの発表は 42 番首と 43番首となるため、他のグループの発表を聞きながら順番を待ちました。



順番が近付くにつれ一気に緊張感が高まりました。(発表待ちの様子)

いよいよ発表です。(発表の時の様子)

こんかい がいようはっぴょう だいひょう いってけんりったねいちこうとうがっこう ねん きかした きょうご 今回の概要発表の代表は、岩手県立種市高等学校 2年 坂下 恭悟さん、





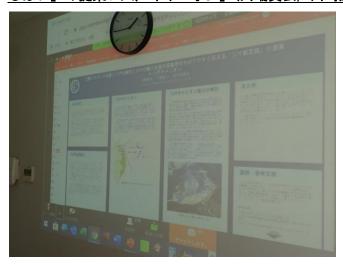




える うないた様子で、練習の成果を発揮し、 あグループとも無事発表することが出来ました。 〇ポスターコアタイム (14:15~15:45)

004-P42 「三陸ジオパーク北部エリアの検討とジオの魅力を高め変動帯をわかりやすく伝える「ジオ紙」しばい」の提案3 ジオサイト種情層」(木村ひとみ、矢口璃曲、坂下恭福、関端あさひ)

004-P43 「三陸ジオパーク北部エリアの検討とジオの魅力を高め変動帯をわかりやすく伝える「ジオ紙しばい」の提案4 八戸キャニオン」(川端真衣、川崎遥人、 四戸佐理名)



その後、ポスターコアタイムという研究者の方々 とチャットでの質疑応答が予定されておりました が、残念ながら中止となりました。

後日、研究者の芳なから谷ポスターに対してコメントが届くこととなり、たんけんクラブのポスターにも多数コメントをいただきました。

今後の活動において寄せられた意見や質問に生徒 自身で答えを導き出し、取り組むことにより会員 一人一人が新たな知見と広い視野を持つことができる大変貴量な機会になった事と思います。



最後となりましたが、本発表にあたり、大会参加にご理解と御協力を賜りました各学校の皆様、多くの関係機関の皆様に心より感謝申し上げます。

また、発表の資料作成等ご指導くださいましたたんけんクラブ・シニア 高橋 晃 会長、

JpGUにとっても初めての試みとなるオンラインでの開催となりましたが、掲載したポスターに対し、 研究者や専門家の皆様からコメントをいただきましたが、今後の活動において、寄せられた意見や質問に生徒自身で答えを導き出し、取り組むことにより会員でよりかが新たな知見と広い視野を持つことができる大変書量な機会となりました。

マリエント「ちきゅう」たんけんクラブ・シニアといたしましては、この素晴らしい体験の機会を与えていただいた関係者の皆様に感謝し、来年も本大会への出る。を継続して挑戦して参りたいと思います。 将来の海洋研究開発に関わり海洋の未来を切り拓く人材育成を自指して、マリエント「ちきゅう」たんけんクラブ活動の覚なる充実に向けスタッフー 同さらに精進してまいりますので、今後ともご指導ご協力の程宜しくお願い前し上げます。